

# 定期監査結果報告書

日 監 第 3 8 号  
令和3年9月30日

日野町長 堀江 和博 様

所属長 子ども支援課長 様

日野町代表監査委員 東 源一郎



日野町監査委員 西澤 正治

地方自治法第199条第1項および第2項に基づき実施した監査の結果を下記のとおり報告します。

## 記

1. 監査日時および 令和3年8月30日(月)午前10時50分～午前11時50分  
監査場所 日野町役場 4階 監査委員室
2. 実施監査委員 東 源一郎 ・ 西澤 正治
3. 監査対象機関 子ども支援課
4. 監 査 対 象 子ども支援課の分掌する事務全般および下記の事業について  
主たる監査事項  
○保育所・認定こども園・幼稚園の運営について  
○地域子育て支援の現状と課題、「つどいのひろば ぼけっと」の運営について
5. 監 査 手 続 令和3年度監査計画に基づき資料の提出を求め、所属長および担当者より説明を受け、質疑応答を交え実施した。
6. 監 査 の 結 果 全国的に少子化が進む中、日野町においても子どもの数が減少しているが、保育施設を利用したいという保育ニーズは増加している。  
特に、令和元年10月1日から幼児教育・保育の無償化に伴い、保育所や認定こども園への入園希望者が急増し、保育士不足が生じている。一方、9時から14時までの保育となる幼稚園へのニーズが減少している。このような中、老朽化してきた施設の活用方法等について、保育士の人材確保、体制整備と併せて、町内すべての幼稚園や保育所、認定こども園等を一体的に捉え集約化を検討する時期に来ているのではないかと考える。早急に検討し、対処されたい。  
平成25年4月から地域子育て支援の拠点として児童交流支援施設つどいのひろば「ぼけっと」が開設され、令和元年5月からは、子育て女性の就労支援窓口を設置し、女性活躍の支援の機能を持った新施設で事業を展開している。新施設では、子育てと仕事の両立を支援するため、地元企業や事業所、行政が連携し、子育てや就労にかかる情報提供や相談等に取り組むことで安心できる子育てと女性が活躍できる場の提供を支援することを目的としている。子育て中の多くの親子が参加され、成長の場として利用されることと就労支援の機能が上手く稼働し、目的が達成されるように努められたい。